

生き物文化誌学会

有明海例会 佐賀県
鹿島市

～いのち溢れる干潟の海と暮らし～

目の前に世界に誇る干潟の海「有明海」を持ちながら、われわれはその価値を深く論じ、そして深く感じることなく過ごしてきました。今ここに、生き物文化誌学会の名の下、自然科学と人文・社会科学を複合させ、人々の暮らしと生き物の関わりをテーマとして語り合いたいと思います。

有明海に関わる自然・生物・歴史・文化等幅広い視点で話し合いたいと思いますので、ぜひとも参加くださいますようお願いいたします。

- 期日 平成21年1月31日(土)～2月1日(日)
- 会場 祐徳稲荷神社 参集殿 (佐賀県鹿島市古枝乙1855)
(アクセス: JR 肥前鹿島駅よりタクシー10分、バス15分)



- 内容 **1月31日(土)**
 - 12:30～ 受付
 - 13:00～ 開会: 中尾勤悟写真展 岩永勝敏作品放映「消え行く漁撈・習俗の記録」
 - 13:30～14:20 基調講演 佐藤正典(鹿児島大学准教授)
演題:「日本一の干潟の恵み」～有明海に残されている日本の内湾の本来の豊かさ～
 - 14:20～15:10 事例発表 「史料にみる前海の恵み」 峰松正輝(鹿島史談会)
「干潟と生きる」 中村安弘(佐賀県立宇宙科学館)
 - 15:30～16:30 総合討議 (コーディネーター) 鶴丸英樹(サガテレビ)
 - 17:00～18:30 懇親会 「有明海を語ろう」

2月1日(日)

- 9:00～12:00 現地見学
棚じぶ漁(有明海の伝統漁法)・野鳥観察・肥前浜宿散策 など

- 参加者 事前に登録された学会会員および一般参加者
- 参加費 ①例会参加費 2000円 ※高校生以下無料
②懇親会参加費 3000円(未成年者 1500円)
③現地見学会参加費 1000円

■ 参加申込

参加ご希望の方は裏面の申込書に必要事項をご記入の上、12月25日(木)までにFAX、郵送、またはメールでお申し込みください。また、お申し込みの際はお手数ですが、必要な分の参加費を事前に指定の口座へお振込みいただくか、申込書と共に下記事務局までお持ちくださるかしてください。

※会場の都合上、申込が多数の場合、早めに締め切らせていただく場合がございますので、ご了承ください。



有明海例会
実行委員会

今回の有明海例会に関する事務局・申込用紙問合

〒849-1323 佐賀県鹿島市大字音成
甲5068
樋口作二

TEL 090-7152-7277
FAX 0954-62-2455
E-mail edq43917@saga-ed.jp

